

人権啓発企業研修会について

《11月1日（月曜）開催分》

- ◆ 午前のみ又は午後のみでの参加も可能です。
- ◆ 市職員研修との合同開催となっております。
- ◆ 参加費無料、事前申込は不要です。参加をご希望される方は直接会場へお越しください。
- ◆ 市役所の駐車場には限りがございますので、お越しの際には公共交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策として以下の内容に御協力をお願いします。
 - ① 聴講中もマスクの着用にご協力をお願いします。
 - ② 手洗いの励行と入室時の手指消毒にご協力をお願いします。
 - ③ 当日体調に不安のある方については参加自粛をお願いします。
※37.5℃以上の発熱や咳・鼻水等の風邪症状がある等
- ◆ 市でも以下のとおり、新型コロナウイルス感染症対策を行います。
 - ① 手指消毒用アルコールをご用意します。
 - ② 途中で休憩時間を設けて換気を行います。
 - ③ 会場は定員（222名）の50%以下の稼働率とし、座席の間隔を確保します。

《11月17日（水曜）開催分》

- ◆ オンライン形式（CiscoWebexMeetingsを使用）のみでの開催となります。
- ◆ パソコン等の端末とインターネット環境をご用意いただく必要があります。
- ◆ 参加費は無料ですが、聴講に係る通信料などは参加者様のご負担となります。
- ◆ 参加には**事前申込**が必要です。「所沢市人権啓発企業研修会参加希望」と明記のうえ、「ご所属」、「お名前」を添えて、**11月10日（水）**までに**メール（a9150@city.tokorozawa.lg.jp）**でお申込み下さい。（様式不問）
- ◆ ご参加いただくためにはご自身の端末にアプリ（無料）をインストールしていただく必要があります。（webブラウザから参加する場合一部の機能が制限されるため、スライド等が表示されない場合があります。）
- ◆ 研修会の前日までにお申込みいただいた際のメールアドレスに会議の参加に必要なURL、ID、パスワードを送付します。
- ◆ 参加用URL等をSNS等で不特定多数の方に公開することはご遠慮ください。
※当日、主催者側で参加承認の作業を行うため、事前に申込のない方は入室が認められません。
- ◆ 当日午後1時40分頃から入室可能となります。
※開会直前はアクセスが集中する恐れがありますので、余裕をもって入室してください。

令和3年度

所沢市人権啓発企業研修会

所沢市では一人ひとりがお互いの人権を尊重し、多様な生き方や価値観を認め合い、誰もが生き生きと自分らしく暮らせる地域社会の実現をめざし、各種人権課題に対する正しい理解の普及を目的として人権啓発企業研修会を開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

参加費
無料

新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催します

お問い合わせ

所沢市 企画総務課 人権推進室 TEL 04-2998-9150 FAX 04-2994-0706
MAIL a9150@city.tokorozawa.lg.jp

11月17日

午後2時～
午後4時

水曜日

ユニバーサルデザインの 視点からLGBTを考える

—多様な人材が活躍できる職場づくり—

講師

(株)アカルク 代表取締役社長
堀川 歩 氏

開催方法

オンライン開催
※事前申し込みが必要です

【講師プロフィール】

身体は女性、心は男性として生を授かる。高校を卒業後、陸上自衛隊に入隊するも性別のことが関与し条件付きの採用に切り替わる。自衛隊任期満了後、世界の現状を確かめるために世界一周の旅に出発。

帰国後に自身でLGBT当事者の支援事業を立ち上げる。その後、ユニバーサルデザインのコンサルティング会社で人事部長を務める傍ら、企業向けにLGBTへの取り組みを行う。

現在は独立し(株)アカルクを設立。人事コンサルティングやキャリア支援、各地で講演活動を行うほか、大和ハウス工業(株)のD & I・LGBT活躍推進アドバイザーと関西学院大学非常勤講師も務める。

みなさんはLGBTという言葉をご存知でしょうか？

LGBTという「言葉」の社会的な認知が進む一方で、今もLGBT当事者の方々は差別や偏見によって生きづらさを感じています。

現在、日本では11人に1人の割合でLGBT当事者がいると言われており、私たちの周りにも困っている人がいるかもしれません。

誰もが自分らしくいられる社会を実現するために私たち一人ひとりができることは何か。LGBTに関する基礎知識や当事者を取り巻く課題の解説のほか、当事者だけでなく周りの方々も含めて「すべての人が働きやすい職場づくり」のポイントを実践例も交えてご紹介します。

※申込方法については通知の裏面をご確認ください

部落史に学ぶ人権問題

—差別やいじめと向き合うためには—

11月1日

午前10時～正午

月曜日

講師

東日本部落解放研究所

副理事長 吉田 勉 氏

会場

所沢市役所 8階大会議室

※事前申込不要です。

【講師プロフィール】

部落史、人権教育、日本近世・近代教育史を主な研究テーマとして、数多くの論文・著書を執筆。

慶応義塾大学文学部特別招聘講師、学習院大学経済学部非常勤講師を務める傍ら、各地で講演活動をされています。

平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」には部落差別が現在もなお存在し、許されないものであると明示されています。

「自分は差別なんてしないから関係ない」と思っている、心の中の予断や偏見が顔を出し、気付かないうちに人を傷付けてしまうかもしれません。

あらゆる差別や偏見を解消するためには何が必要か。同和問題を通して皆さんと一緒に考えたいと思います。

その情報正しく伝わってる？

—みんなが見やすい「色」の世界—

11月1日

午後2時～

午後4時

講師

NPO法人 カラーユニバーサルデザイン機構

副理事長 伊賀 公一 氏

月曜日

見やすくしようと思って色分けしたのに、かえって見えづらい配色になっていませんか？

色は誰にでも同じように見えているのでしょうか？実はそうではありません。

色の見え方・感じ方（色覚）は十人十色。色によるバリアを無くし、より多くの人に正確にわかりやすく情報を伝えるためにどのような配慮が必要か。

色のバリアを疑似体験しながら多様な見え方について理解を深め、デザインのポイントを学びます。

会場

所沢市役所 8階大会議室

※事前申込不要です。

【講師プロフィール】

自身もP型強度の色弱者。1998年より色覚バリアフリー活動を開始し、2004年にNPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の設立に参画し、副理事長に就任。

その後、グッドデザイン賞（ディレクター）、バリアフリーユニバーサルデザイン功労者表彰内閣総理大臣賞（団体）を受賞。著書に「色弱が世界を変える（太田出版）」他。